

委員会審査

一般会計

総務産業・社会文教常任委員会では、6年度一般会計決算の各項目について、9月12日、16日の2日間で、所管による関係資料をもとに慎重かつ詳細に審査を実施しました。

その内容について、両委員長等から審査報告があり、主な内容は以下のとおりとなりました。

総務産業常任委員会

乗合タクシー利用者は延べ3354人

委員長 玉川 清史

歳入

問 法人町民税が、前年比76・5%増加の内容は。

答 一社が全体の約68%の納税、上位5社で全体の約81%を納めている。多くの事業所が業績良好であった。

問 長野県地方税滞納整理機構への移管件数と費用は。

答 滞納整理機構への移管件数は12件、負担金は162万4千円で、均等割・件数割・前前年度の徴収実績により算出される。



歳出

総務課

問 職員採用試験の応募者数と採用者数は。

答 6年度の職員採用試験への応募者数は17名、採用者数は7名である。

企画政策課

問 スマートエネルギー設備設置補助金の内訳は。

答 太陽光発電システム23件、211万1千円。蓄電システム23件、460万円。電気自動車等給電設備1件、10万円。エネルギー管理システム12件、42万3千円である。

問 ふるさと寄附金の寄附金額は。

答 6年度の寄附総額は。

は、8288万9千円である。

問 複合施設建設に向け実施したワークショップは、どの分野から参加したか。

答 身体・精神・知的

の障がい者団体の代表者等、シニアクラブ連合会役員等、介護予防や子どもの見守りなどのボランティア、子育て支援センターを利用されている方々の4分野の各グループでそれぞれ実施した。

商工農林課

問 新規就農者確保に向けた取り組みは。

答 長野農業農村支援センターと連携し、随時就農相談を行うほか、長野県内市町村・JA合同就農相談会（東京都）への参加や、町単独の就農相談会（名古屋市）を開催した。

問 有害鳥獣の捕獲実績は。

答 ニホンジカ75頭、イ

ノシシ55頭、ハクビシン5頭、アナグマ5頭、タヌキ5頭、キツネ10頭、クマ5頭、合計160頭である。

問 里山は有害獣の住処となっているが、整備の現状は。

答 優先順位の高い林班から森林所有者に意向調査を行った後に「三者協定」を締結、順次、森林環境譲与税を活用し森林の整備を進めている。

問 レンタサイクルの利用状況は。

答 6年度は、新たに電動アシスト付き自転車を10台導入するなど取り組みを行い、44件の利用があった。

建設課

問 空き家バンクのこれまでの実績は。

答 延べ88件が空き家バンクに登録され、うち48件が成約である。内訳は、売買が33件、賃貸が15件である。

問 6年度の乗合タクシーの利用実績は。

答 登録者数が390人、利用者数は延べ3354人である。

問 村上小学校と坂城小学校のマンホールトイレの設置数は。

答 各5基を設置している。



災害用マンホールトイレ
(村上小学校)

坂城中学校施設改修

副委員長 宮入 健誠

住民環境課

問 昨年中の特殊詐欺被害認知件数と被害内容、今後の対策は。

答 オレオレ詐欺・架空請求が4件、SNS型投資詐欺が2件である。防犯協会、消費者の会と連携して、金融機関で特殊詐欺啓発を図るほか、特殊詐欺防止装置取付費補助金についても周知し、設置を促進していく。

問 リサイクルセンターが完成することによる、葛尾組合負担金についての変化は。

答 令和9年度に新しい製品プラスチックのリサイクルセンターが稼働することにより、運営費が

発生する。また、建設費用の償還分が増額となる見込みである。

問 消防団における防災士登録人数は。

答 平成29年度から令和6年度までで、消防団本部及び分団長以上の階級を経験した99人が登録されている。

福祉健康課

問 民生委員が受けた相談支援の内容と対応方法、なり手不足について確保への考えは。

答 日常的な支援や介護・福祉サービスなど、高齢者に関することが主であるが、民生委員は、住民と行政をつなぐ役割を

担っており、内容に応じて町行政へとつないでいただいている。なり手不足については、定年延長などにより、若年層のなり手がいないのは全国的な傾向である。区長の推薦による選出以外の方法も検討が必要と考えている。

問 町内に放課後等デイサービスの事業所は何箇所あるか。

答 坂城・南条・村上地区にそれぞれ1カ所ずつ、計3カ所である。

問 福祉タクシー事業の周知方法は。

答 身体障害者手帳や特別児童扶養手当など、新規対象となった方には、窓口において案内し、毎年3月には該当者に申請書を送付している。

問 子育てアプリの利用状況は。

答 9月8日時点で458名の登録がある。乳幼児健診や予防接種に

関するお知らせに加え、よりタイムリーな情報発信に努めている。

問 食育・健康づくり推進事業の児童館食育健康教室の内容は。

答 夏休み中に3館の児童館に管理栄養士が出向き、子どもたちに体の成長と野菜の必要性など食に関する話や、試食体験を行っている。

教育文化課

問 保育園におけるデジタル化の状況は。

答 昨年度から、園からの一斉連絡アプリを導入した。今後も遅刻・早退等連絡のデジタル化を検討するなど、保護者や保育士の負担軽減を図っていく。

問 奨学金について、受給対象の基準と人数は。

答 受給条件として、町内在住であることや、能力があるにもかかわらず経済的理由によって就学

困難な学生または生徒であることなどがある。6年度は、高校生6名、大学生1名の計7名が利用した。

問 中学校総務一般経費の施設改修工事の内訳は。

答 中学校のテニスコート人工芝張替え、体育館トイレ洋式化、給食室エアコン設置工事、正面玄関の時計修理工事を実施した。

問 図書館の年間利用者は。

答 6年度の図書館貸出利用者は1万5811人で、一日平均52・4人

の利用である。

問 育成会で管理している公園箇所数及び遊具の数は。また、遊園地遊具管理等補助金の内容は。

答 遊具を管理する育成会は14育成会、遊具は16カ所84基である。補助金対象となるのは、育成会で管理している公園遊具の点検や新設、撤去、修繕等の管理費用で、事業費の1/2を補助、補助金の上限額は5万円である。

問 学校給食の町内産野菜の使用量は。

答 野菜全体の約12%が町内産である。



人工芝張替えのテニスコート
(坂城中学校)